

# 道

2019年11月1日  
(第50号)

小田川と愛車



〈道〉が五〇号を迎えた。ところが、書くことが浮かんでこない。どうしよう。とにかく何か書かねば。今日のことから書き始めてみようか……。▼本日、母の三回忌法要だった。内輪で母を偲んだ。母が亡くなって二年が過ぎる。この間、真備町を大災害が見まう。母にはこれからの真備を見守ってほしい。法要後の会席で、僕らの家族はこの先どうなるかが話題になる。兄は今年七十一歳、僕六八歳、どちらも今は何とか元気、でも、そのうち、重い病気にかかることもあるうし、介護が必要にもなる。そして、いつかは母と同じように鬼籍に入る。その治療や介護の際、自分の意思表示ができない状態だったらどうする？ 誰に頼る？ 自分の死後はどうなる？ リビングウィルや遺言を書こう、などと話が続いた。▼夜、三重松阪の親しい友から電話がある。癌で二度目の手術を終え退院して一か月、やっと好きな酒が少し飲めるようになったと聞く。彼の「命」への思いは、僕と比べられないほど深いのだろうなと感じる。年内には三重を訪ねようと決めた。▼この〈道〉、どうにかここまでできた。動き出せば何とかなるようだ。間もなく日付が変わる。今日が昨日になる。五〇号もひとつの通過点。始めること、諦めないことが大事と心得る。

〒710-1301

岡山県倉敷市真備町箭田 5188

TEL. 090-5366-1497

MAIL michi-care@outlook.jp

H.P. <https://michi-care.jimdo.com/>

林道也



遠田  
棕の木